



理容 やまがた

—発行所—
山形県理容業
環境衛生同業組合
〒990 山形市清住町3-2-65
電話 0236-45-3525
発行者 富樫富太郎
編集者 長沼日出夫
購読料 1部10円 毎月1回発行
組合員の購読料は賦課金の中
に含まれて居ります。

発見!!

理髪営業取締規則初刊書

明治三十三年六月三十日山形
第貳拾壹号ノ趣旨ヲ遵シ
貳拾九年五月十九日中根公正
公正ヲ受ケタル理髪営業
ノ壹ヶ條ヲ追加ス

第拾條 組合同盟者ハ左ノ事

ベキモノトス

一 癩 癰 肺 病 又 ハ 頭 髪

●明治時代の(理容師法)
理髪営業取締規則見つかるとか。

「山形町に明治時代より三代
に渡る老舗の庄司理容所店主
由光氏宅新築のため、旧
家を解体したところ天井裏より

り明治三十三年と三十四年の
理髪営業取締規則と理髪営業
組合規約書の一部が見つかり

理容界の歴史をふりかえる資
料として貴重な物

東村山支部 佐竹木市



近づく東北競技大会 会場を見る!!



来る、七月十八日行なわれる山形県理容競技大会兼東北競技大会会場が県内最大のフロアーを持つホテル大沼にて開催される。

今回の会場となるロイヤルホテルは一階フロントの右手階段を登ると、結婚式等での最大収容客数千名を誇る大会場

で有る。その豪華さは、目を見張るばかり調光音響装置、電動式大ステージ、又その正面を飾るのは、米沢市出身画家院展同人福王寺法林絵書く大綴張「蔵王の朝」は、見事で有る。今迄競技大会会場として今回ほど豪華な会場は有っただろうか?

この会場での勝者は誰れか今から期待に胸がはづむ。

又、四階ロビーを会場に開催される五十八年度美術展も芸術文化高揚を目的に毎年開かれる全県下理容師による絵画書道、デッサン、写真、手芸等の作品五十点あまり静かな会場での観賞は、誰れからも期待されるところで有る。

東北各県選手計

30名

県選手団

110名

第一部

クラシカルバックスタイル

5名

第二部

レディースカット

9名

第三部

クロスピア

21名

第四部

メンズウィック

27名

第五部

ワインデシグ

48名

58年6月19日現在

58年度競技大会 出場選手名

理容の主張弁論者

佐々木光美

第一部

クラシカルバックスタイル

(最上) 岸昭雄

(南陽) 結城幸一

(米沢) 市村彰英・堀米優子

(藤島) 富樫憲雄

第二部

レディースカット

(山形) 柿崎育子

(上山) 丸森久美子・安部弥生

(北村山) 滝花茂

(寒河江) 鈴木多岐子・柏倉昭子

(最上) 早坂美佐子・沓沢サキ子

(藤島) 佐藤令子

(藤島) 佐藤令子

◆大会会場略図



第三部
クロスピア

(山形) 梅津薫・山口順央

(上山) 齊藤則夫

(東村山) 水沢修

(北村山) 須貝高吉

(寒河江) 東海林光春・田中
春美・鈴木均

(最上) 星川利津子・田中春
美

(南陽) 柏倉文男

(長井) 稲垣義晴

(藤島) 五十嵐亮長・南久明・
加藤喜博

(酒田) 守山利恵子

(鮑海) 岩崎博子・佐藤ひろ
子

(鶴岡) 上林浩・青木玄記・
松浦利秋

第四部

メンズウィック

(山形) 高橋治子・河内由伊
子・平田景子・富樫真喜子・
高橋純子・工藤紀枝・松浦好
見・寒河江修子

(上山) 本間勝子

(東村山) 齊藤俊子

(寒河江) 長岡和子

(最上) 石川多津子・田中み
ゆき

(南陽) 黒沢一江・佐藤真由
美・木村春美・松木健一
(米沢) 大淵礼子・船山雅彦

(酒田) 庄司俊也・高橋和夫
仲条春雄

(鮑海) 菅明美・齊藤京子・
伊藤喜恵子

(鶴岡) 安在孝子・神林由美
子

第五部
ワインデング

(山形) 佐藤幸子・国分章子
押切正喜・石川昭浩・飯野千
代子・佐々木光美・武田芳美
佐藤智子・村上りつ・大場由
美子・山口美佐子・吉田浩美
原田裕子・五十嵐昭子・後藤
リカ・加藤美栄子

(上山) 高橋美弥子

(東村山) 志村洋子

(北村山) 大戸真佐幸・高橋
里美・武田千加子

(寒河江) 佐藤力・菱沼美穂
高谷寿麻子・太田さとみ・矢
萩英見・遠藤明美・小島美保
(最上) 堀米弥生

(米沢) 川井育子・堀米智恵
子・田中喜春

(藤島) 本間章子

(酒田) 志田好春・斎藤徳子
阿部瞳・工藤照美

(鮑海) 金子美樹・小林里・
富樫和子・佐藤由紀子・堀美
稲子

(鶴岡) 石川さとみ・藤村礼
子・清和まり子・田中いづみ
齊藤隆之・吉田恵美

七月十八日美術展

(ホテル大沼にて)
九月二十五日北海道ツアー
(全国競技大会)

58県広報部長会

五十八年度県広報部長会が
県各部長会のトップを切って
去る五月二十三日葉山温泉ホ
テル古窯にて行なわれた。



先週は総代会が有り続いでの
会議で多忙の所、全員出席の
もと次の要項にて会議が進め
られた。
長沼広報部長、志田副理事長

の挨拶後、書記選出、五十七
年度経過報告。五十八年度事
業計画の内、機関誌刊行、美
術展開催、北海道ツアー等に
ついて活発に討議された、そ
の結果

一、美術展は七月十八日(東
北競技大会会場)ホテル大
沼四階にて行う事を決定し、
作品は六月二十七日迄支部名
氏名、作品名、サイズを明記
の上各支部長又は、支部広報
部長迄申し込む事(只し一名
二点以内とする)

二、北海道ツアー(全国理
容競技大会)

県選手団の応援を兼ね近代理
容の考察又、他県との親善を
深めるよき機会でも有るので
一人でも多くの参加者を募る
事とし、八月二十日迄支部長
各支部広報部長迄申し込む事
三、機関誌刊行で特に今後
広告を募集する事で組合員の
方々の御協力をお願いし誌面
五段の内、一段で一回八千円
年契約で五万円又、一段の半
分で一回五千円年契約で三万
円、その他各支部の要望等も
出され会議時間一時間余りも
オーバーする熱の入った討議
も五時、井上広報委員、閉会
の挨拶で無事終了。



北村山支部総会
盛大に開かる!!



出席百二十三名委任状九十
通と総会の成立を宣言、湧き
上る拍手の中で井上支部長挨
拶、皆さんお早ようございま
す。来賓の方々には公私共に
御多忙のところ又、富樫理
事長さんには一〇〇kmを越す
遠路早朝からの出席厚く御礼
申し上げます。
私の就任当初支部内の格差を
起さない、配分を目標にした
役員の選任に当っては、格別
の御理解と御了承をいただき
組合員のみなさんから気軽に

話し合える組合として各担当部長を中心とした各地区長さんの献身的な努力組合員のみなさんの正しい理解と協力のお陰様でこの一年支部行政運営を大過なく送ることが出来ました。事を厚く感謝申し上げます。と要を得た簡潔な挨拶が続いて業界始めての特別功労、退職役員、県一般、従業員の各表彰が行われ、鈴木進行係から、来賓祝辞、全理連組織部長として活躍されて居られる富樫理事長を紹介、このような盛大な支部総会に於て意義深い特別功労始め各表彰受賞のみなさんおめでとうございます。山口前支部長さんは、私と同年であり又県役員として長年の間組合の発展向上のために苦楽を共にして来た、親愛な仲間であり又心の友として今日はお合してつもの話しを楽しみに居り、欠席との事で残念でなりません。井上支部長、飛川理事さん共に県の各種事業の推進に情熱的な協力を頂き素晴らしい成果を挙げられ、私も負けてはならんと年間九十七回約四日に一度は藤島山形事務間一二〇kmを通い続けて、組合員の皆さんの附託に答えるべく、一意専心業界の融和と団結、福祉行政の基本となる重要な五大共済事業を中心に、活発な推進を計り充実した理容教育を通して消費者ニーズ



に答える優秀な技術の研究開発に、理事一同と共にがんばって来ました。今後共に益々の御支援をお願い申し上げますと結ばれ、続いて矢戸衛生課長さんから保健衛生、衛生協会の各事業運営の形態から皆さんとのコミュニケーション

の場を通して転任された職員の紹介もあり、喜んで御招待に参加させていただきました。唯今は理容組合の繁栄発展の功徳を讃える特別功労表彰を始め各表彰受賞者の方々おめでとうございます。私たちの保健行政は、皆さんの事業経営生活の場を通して健康を守り、お客様に身近に接する業態であり、店舗の設備改善、衛生管理、健康診断等に対して、精意を以って協力なさった方々が馬鹿を見る保健行政は、絶対にやらない方針を採ります。今後共よろしくお願ひします。

本年度から四名の経相員を増員、皆さんの一人一人の貴重な御意見を気軽に伺いして和やかな話し合いの場を通して一層充実した運営をしたいと明るい希望を以って行きたいと思ひます。なお先日衛生協会の理事会に於いて環境衛生功労者及び優良施設表彰規定案が採択、来る六月の総会に提案承認議決されれば、練り張りのある力強い衛生協会の発展を期待しますと結び、議長に後藤幸雄さんが選任され、事業、決算及び監査報告後質問に立った芳賀さん、赤木さんの理政会資金、カンパに就いて、斉藤会計及び理事長さんから、私たち理容師の権利を守る改悪反対、署名運動等十二万組合員の政治活動基金として活用して居りますとの答えに了承。続いて第六号議案支部規約一部改定議案が上提され万場一致議決、最後に井上支部長から総括補足として私のミスで当初理容祭の参加は自由と申しましたが其の後各支部の対応の経過から当支部の苦しい立場の現況を役員会に計り、緊迫したこの実情を各部長、地区長さんの誠意と組合員の皆さんの心あたたかい理解と協力を頂き一三三〇、一三三万円還付金六万六千円の本会計繰り入れ又、理容会館建設資金借入れ返済にも当てられたことは、ほんとうにうれしく役員一同と共に厚く感謝とお礼を申し上げます。

本年も又、県事業として、お客様方に年一度心ばかりのサービスとして実施の予定でありますから、全組合員参加を目標に各別の御理解と御協力をお願い申し上げます。次に婦人部は組織部の一部で、組合と同一である形態は支部、県、全理連も同じであること御了解して今後共楽しい部員の研修の場として、教養を高め健康と知識をかん養する多彩な事業を通して益々の発展を期待しますと補足説明を終りすべての議案が承認議決され閉会し、こん親会場にうつり、支部顧問矢戸課長さんの乾杯の音頭で大宴会の幕開けとなり、井上支部長得意の朗詠張りのある美声に惜しみない拍手が湧き飲むにつれ、酔うにつれ、各地区代表婦人部のプロ級の素晴らしい数々の舞踊、カラオケ演歌に合せて踊るほほえましいカッパルダンス等々。矢戸課長さんの奥飛騨慕情の名調子に思わず飛入り美人舞踊が美しい花を添え、鳴り止まない大喝采に組合員相互の親睦と融和、尽きない歌と踊り豊富な話題に時間を忘れるほどの懇親会も矢戸課長さんの明快な語調で本総会の意義深い成功と北村山支部の今後益々の発展を祈り万才を三唱し、閉会吉田川別館を後に咲き誇る桜の下で別れを惜しみ手を振りながら家路に向って行った

北村山支部広報部

太田重治郎



五月二十三日、山寺へサイクリングを行う二、三日前から天候を気にしながらも、本日は素晴らしい五月晴れ、日焼防止を考える程の夏型の氣候です。

午前九時三十分山形電波高校前集合、組織部長の花山さんもお忙しい中を同行下さいました。

色とりどりのサイクリング車、サイクリングコースに入る。緑につつまれ両側にはアカシヤの花が咲き花の香りと空気を胸いっぱい吸いながら登ったり下ったり、土手の下は奥山寺から流れる立谷川が流れている。思い思いの雑談をしながら山寺コース終点につく。それよりさらに登って仙山線鉄橋の下川の涼しい所に腰を

川の流れと石の平な所に腰を落ちつかせ、持ってきたおにぎりや竹の子汁のお見合、だんぜん竹の子汁の勝、中々家庭では味わえないおみそ汁の味と香りのおいしさでした。

帰りには、山寺根本中堂に、家内安全、商売繁盛参拝して奥の細道で知られる俳句、しずかさや、岩にしみいるせみの声。と山寺石にきざまれた歌があり立派な松尾芭蕉の銅像が建てられてある、歴



おろし登って来た疲れもなくめいめいの竹の子をむいたり石で釜を作って「竹の子、にしん、トーフ、わかめ」を入れた竹の子汁、煮えている間に組織部長さんからの心の栄養になるお話しをお聞きして次々に話題がとび出して笑いも止らぬうちに、竹の子の調味です。

史を物語っているのです。又、サイクリングコースに、帰りはよいよい下り坂で廻りの景色を眺めるひまもなく時速20キロ位のスピードあつと云う間に到着してしまいました。車にたより切っている今日です。たまには自転車を利用して運動不足を解消してはいかがでしょうか、なかなか気分良いですよ。

二十数名の参加者全員無事に今年始めての計画は大成功で終りました。

奥山トシ江



春風舞い上る五月九日、山形県野球場に於いて、山形県理容組合野球連盟主催による第六回理事長杯争奪野球大会の開会式及び第一回戦を行いました。

今年は新たに、上山支部よりチームの参加があり、全チー

第六回 リレー 戦開幕

ム十二、百九十一名が集どい増々盛り上りのある大会となりました。

富樫理事長欠席のため坪倉副理事長から「東北大会優勝目差して頑張ってほしい」との祝辞があり、選手宣誓は「別に上りもしなかつたし、上手に出来たので満足した、最高の気分」という藤島ビクトリーズ主将、奥山浩君が締め括りました。地元初出場に燃える坪倉副理事長の始球式によつて試合開始になり、今年こそは優勝を目差す、天童マントルズと新星、上山チームは女性応援団を多数動員してのハッスルプレーで共に勝点を上げました。これから十月最終戦までA、B、両ブロックに別れて、各チーム球場での対戦を予定しています。

地元チーム奪起のためにも、球場に出かけて応援して下さい。ことをお願い致します。

野球連盟事務局

長井 佐藤保雄



私の趣味

人生の歩む道は、楽しい事ばかりでは有りません。悲しい事、苦しい事、いやな事の方が私には多い様な気がします。そんな時、それを忘れさせてくれる「書道」と言う趣味を見つけた事が出来ました。家の中で出来るので私の仕事上良い趣味と思っております。私の場合は通信教育で勉強しております。独学ですので丁寧に書いてもあまり上手には書けないけれど、とても夢中にさせてくれます。理容師の仕事も一生懸命にやり、仕事

が終わってから机に向かう時の気持は又仕事とは別のすがすがしさを感じます。気持も落ち付き、姿勢も良く成ります。書道の道は終りがなく、次から次へと難しい方へ行くばかりです。私もまだまだこれから長い道が待っております。私はほかに、菊作りもやっております。この菊作りを初めてから早くも八年になります。五月から始めて十月か十一月頃までの間は我が子を育てる様で一日でも世話をしないと枯れたり、虫がついたり、病気になるのでやっぱ苦労はたえません。厄介な物ですが、この苦労を乗り越えて作り秋になり蕾をつけ花が咲くのを見た時の感動は何とも云い表わせないものです。台風の時には夜中に起きて雨にふられながら菊を家の中に夢中に入れたりした事が思い出します。

私は一つの事を最後まで終らないまま途中でやめる事が大嫌いな性格ですのでそれが良い方に行く様に努力したいと思います。これからも頑張りたいと思います。

藤島支部広報部 高橋民子

飽海支部 婦人部 研修会 開催!!

『働く婦人の健康管理』と云う演題で、当飽海支部婦人部主催のもとに、新緑の五月二十三日酒田保健所講堂において今年度第一回目の研修会が開催されました。当初、始めての研修でもあり六十名の会員の中でどのくらいに参加者を得られるか非常に心配しておりましたところ、四十名



の受講者がありました。お忙しい所を御出席出来ました事は各自、健康管理には非常に関心もありその意欲が伺われました。酒田保健所の保健予防技術主査、金内先生の熱心なる講演は、昨今の複雑多様化する日常生活における家族や自分の健康を守る責任、又心身共に健康であらねばならない最も大切な三つの条件に

ついていろいろと有益な講演でありました。

その三つの条件とは「運動・栄養・休養」の三つの要素のことです。つまり一日十五分間は必ず、自分の好きな様に身体を動かす事、又バランスのとれた食事をする事、それに充分なる睡眠をとる事、以上三つの事が健康管理にはかかす事の出来ない三要素である事を力説をされました。又女性の最も関心の深い成人病の一つである乳癌については映写会で説明をして頂きました。

私共、日常恐れられている女性特有の病気でもありますが、で、詳しく知識を得たことは非常に有益な研修でありました。約二時間の指導と講演もあつと云う間に終了致し講演終了後も部員の皆さんからは大変な御高評を頂き、今後我々婦人の健康管理に対する知識を家族に取り入れ、幸せな家庭作りに多に貢献して頂く事を期待しております。又、今後の活動の運営に対する御意見、御要望をお聞かせ頂き活発かつ有意義な婦人部にして行きたい考えであります。

飽海支部 今野愛子

同窓会



「アラーお久し振り」「やーどうも暫らく」

失礼しました同窓会の話してよ。

ご存じでしょうか、昭和三十年頃から鶴岡職業訓練所に理容科が新設されまして、七年間七期生までの同窓生が当地区にウヨウヨ住んでいるんですよ、俺もその一人。皆んな商売仇きが仲良く去る三月二十一日、寿町の東寿司に於て四年振り三回目の同窓会が催されました。人って変らないもんだなあー四年振りや二十数年振り始めて参加していただいた人でも即思い出され幼少の頃から二十数年なら大きな変化が見られるかも知れませんが、大人から大人まで変らない様子。ただ一部非常に変を感じさせる時がある、あまりお話ししたくありませんがね、おつむのヘアー

減少したなあー、白髪がめつきり目立ってきた時、流れた歳月を痛感しますなあ、お、頭が寒い……

ここで二人の先生を紹介しましょう。

一人は小林先生、一時病床に伏された時がありました。回復されましたからは益々お元気になられました、今年も参加していただきました。鶴岡支部野球チームの総監督であり、今年もまた各地でお目にかかる事でしょう。

もう一人は、大野木先生でした。この先生は四期生途中まででしたから五期生以降の方



は馴染がなかったかも知れませんが通った事が何度もありました目を気にしてましてね、「あの字見えつか」「見えるの」「見えるのか」「あの字読めるか」「分らねの」「分らんのか」いつもこんな会話でした。あの人の話の癖なんですよ。時間もないが経過、宴は崩れていった先生を囲んで談笑してる人達、四、五人でそれぞれの想い出話に花を咲かせてる友、そしてカラオケ部隊と話題の貧しい俺一人こんな料理を残してどうするんだろ、勿体ないチャチな考えを廻らせていた。部隊からは美声にのって最近のヒット曲が流れた。パチパチと拍手喝采までゆかないでも思わず振り返るしかし、彼女らは、おしゃべりに無我夢中豊富な話題はいまでもつきるがない。時間はまだ充分ある終りまであるから、今年はコミュニティーション年と云われています。偶然とはいえ今日の集いは誠に意義深いものがありました。今度はあなたが参加してみたら……

酒田支部 丸山秋生



* 優しき姿

雲りガラスを手で拭いて、あなた明日が見えますか、愛しても愛してもあゝ人の妻、赤く咲いても冬の花、咲いて淋しいさざんかの宿。きらびやかな、光の中に真赤なナイトフロアを踏む白髪も美しい老夫婦、互いに慕い合い踊る二つの影を誘うか

のように甘いテナーサクスはブルースのステツプ、轟くようなムードに酔う今宵いひと時。抜いた指輪の罪の跡。かんで下さい思ひつきり。男の腕に優しくする、可憐な男と女は正に恋人同志の感じであった。

燃たって燃たってあゝ人の妻運命恋しい冬の花、明日はいらないさざんかの宿。

私は歌った心をこめて曲がラストを告げると、ほの暗いボックスに静かに腰を降す、その仕草のすがしさは、恋を知る若者のようであった。なにげなくそっと寄添い話す言葉のアクセントから東京の人であろうか。素朴な田舎の自然美を満喫しての宿なのか、弧白色に染めた水割りのグラスを挟んだ指先にもきつと夫婦であろうと信じた。

現代に於けるマスコミに報道され悩まざるをえない数多くの老人問題等に、私もふと老後を考えることがある。生る者の全てが老いて行くその中で、あの夜の素敵なお二人のごとくラストダンスはルンパのリズムで踊れる若さでありたいと……。

最上 村岡 博

全国理容
競技会9月25日(日)～27日(火)
北海道ツアー — 募集 —

この度、県広報部主催による北海道ツアー日程が下記の通り決定致しましたのでお知らせ致しますと共に、広く皆々様の御参加を募ります。

●村山・置賜方面の方

9/25(日) 山形^{10:50}—山形空港^{11:40}—札幌(昼食) 13:20

●庄内方面の方

9/25(日) 酒田^{7:04特急}—秋田^{8:45}—空港^{11:10}—札幌(昼食) 12:25
(合同)

9/25(日) 札幌空港—貸切バス—千歳—野幌百年記念館
—大通り—大倉山シャンツェ—定山溪(泊)

9/26(月) ホテル^{8:00}—アイスアリーナ(全国理容大会見学)^{10:00}—
—小樽マリンコース見学^{13:00}—札幌ホテル(泊)

9/27(火) ホテル^{8:00}—支笏湖見学—千歳空港(合同)
千歳空港^{14:15}—仙台空港^{15:25}—山形へ
千歳空港^{14:00}—秋田空港^{15:25}—酒田へ鶴岡へ

* サッポロ時計台が
時を待つ
県選手団の応援に
参加しよう *

申し込み期日

8月20日迄

各支部長か
支部広報部長迄

『昭和58年度・業界振興論文』

—— 募集要項 ——

1. 論文テーマ

「私の理容店経営・5年間の比較」
—そして……いま—

ものごとすべて、目的・目標設定があつて行動がはじまる。それは、人生でも、あるいは理容経営という一面をとってみても同様である。その設定は、5年後であり、10年後であり、20年後であるかもしれない。その結果が現れるのは将来のことである。それでは5年前の状況と現在を比較して、経営内容あるいは経営意識にどのような変化が生じたか。その変化を生じさせるために、経営上どのような施策・対策(技術・経営・意識改革等)を講じ、現在の状態をなさしめたか、実際の体験に根差した論文を募集する。

2. 応募資格

各都道府県理容環境衛生同業組合の組合員、またはその従業員(家族従業員を含む)とする。

3. 論文の枚数

400字詰原稿用紙にタテ書で30枚以内とする。

4. 論文提出事項

論文には「住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、性別、免許取得年月日、組合員・従業員別」を明記し、所属組合

を経由して連合会に提出する。なお、版權は連合会に帰属し、論文は返却しないこととする。

5. 締切日

昭和58年8月10日連合会必着。

6. 審査委員及び審査

学識経験者等により厳正な審査を行なう。

7. 発表

入賞者は「理容展望」11月号誌上で発表する。

8. 表彰方法

昭和58年9月25日(日)開催の第71臨時総会(於、北海道札幌市)の席上において、連合会理事長表彰等と併催で行なうこととし、優勝賞1名努力賞若干名を表彰する。

入賞者には賞状並びに副賞として、金一封(優勝賞20万円、努力賞5万円)を贈呈する。

なお、入賞者には、表彰式の出席費用として連合会旅費支給要項に基づき旅費を支給する。

9. 論文の送り先

論文は、所属組合を経由し、全国理容環境衛生同業組合連合会・業界振興論文係へ。

東京都渋谷区代々木1-36 〒151
電話 (03)-379-4111代表
